

## 首都直下地震検討ワーキングの設置について（案）

### 1 設立趣旨

首都直下地震について、防災対策推進検討会議の下にワーキングが設立されるなど、国における検討が進められており、知事会としても、首都直下地震に対応可能な広域応援体制の構築等について検討していくことが必要。

### 2 ワーキングの構成

関東ブロック知事会の参加県＋新潟県（1都10県）

\*東京、埼玉、神奈川、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨、静岡、長野、新潟

\*各都県の防災担当課長で構成

### 3 検討の内容

○首都直下地震における広域応援体制（応援・受援）とそれを円滑に機能させる知事会としての災害対応のあり方（オペレーション等）について検討を行う。

〔想定される検討項目〕

①首都直下地震を想定した人的、物的支援のあり方

② 〃 広域避難のあり方

③ 〃 施設、業務提供のあり方

④上記①～③に対する災害対応のあり方（オペレーション等）

### 4 検討の進め方

○国ワーキングにおける議論を注視しながら、検討を進める。

\*復興協力本部における広域応援体制の検討（カバー県構想）を踏まえる。

### 5 役割分担

○必要に応じ、テーマごと、あるいは応援側・受援側で取りまとめ県を置くなどの役割分担を行う。

○全体取りまとめ（幹事）は東京都（案）

### 6 想定されるスケジュール

○平成24年6月下旬 ワーキング設置

\*災害対策特別委員会（H24.6.19）でワーキング設立承認後

○平成24年11月頃 検討状況の報告

\*災害対策特別委員会開催予定（H24.11頃）

○平成25年3月頃 最終取りまとめ

\*国の首都直下地震ワーキングは来春取りまとめ予定